

オンラインでの健全な人間関係

健全で思いやりのある人間関係の要素や、健全な人間関係と不健全な人間関係の両方においてオンライン行動が果たす役割について考えます。参加者自身の仲間のグループにおけるソーシャルメディアと人間関係に関する機会や課題についても確認し、同世代の間で正しい行動を促す方法についても学びます。

人間関係を示す言葉を挙げる

パート1

クラスインタラクション

参加者全員で円になってもらいます。

以下の内容を伝えます。

今回は、オンラインでの行動が人間関係にどのような影響を与えるかについてお話ししたいと思います。他の人のために「行動を起こす人」になるためにできることはあるでしょうか。人間関係の問題について友達を手助けすべきタイミングを把握できるようになりましょう。

以下の質問を投げかけます。

「傍観者」や「行動を起こす人」という言葉を聞いたことがある人はいますか？このような言葉はあなたにとって何を意味しますか？

クラスインタラクション

2、3人に聞いてみます。

以下の内容を伝えます。

今挙げていただいたように、「傍観者」は何らかの行動が起こるのを眺めている人を指します。今回の演習では、健全な人間関係と不健全な人間関係に関する行動についてお話ししていきます。「行動を起こす人」は何らかの肯定的な対応をする人を指します。被害者をサポートしたり、問題ある行動をやめさせようとしたり、その他、状況に応じて他の対応を取ることなどが考えられます。

パート2

以下の内容を伝えます。

それでは人間関係についてお話ししましょう。まず、「人間関係」という言葉には非常に幅広い意味があることを認識する必要があります。ここでは、「人間関係」を仲間とのつながりを意味する言葉として定義します。例えば、友達、クラスメート、校外活動(映画クラブなど)の一員として仲間とつながっていることがあります。健全な人間関係についてお話しする場合、必ず「健全な人間関係とは具体的にどのようなものですか」という難しい質問が出てきます。このテーマについては人によってさまざまな考えがあり、よい回答もたくさんあります。

皆さんが同じ認識を持てるよう、健全な人間関係を説明する言葉を声に出して考えてみましょう。友達、クラスメート、他にもさまざまな人間関係が挙げられるでし

よう。どんな種類の人間関係でも、関係が悪化してしまうことがあります。そこで今回は、さまざまなタイプの人間関係で、どのような行動が健全かについて考えてみましょう。

簡単なゲームをしてみましょう。並んでいる順番で、1人ずつ健全な人間関係を表す言葉を1つ挙げていきます。私から始めます。健全な人間関係とは_____

__ (例:

支えになる、気づかいのある、思いやりのある)関係性のことだと思えます。

クラスインタラクション

参加者が言った言葉をフリップチャートに書き留めます。

以下の内容を伝えます。

すばらしいですね。ご協力ありがとうございます。それでは、挙げていただいた言葉を見ていきましょう。

以下の質問を投げかけます。

賛成できますか？

何か追加する点がありますか？

これらの言葉を基に、健全な人間関係の定義を1文で表せる人はいますか。

シェアされた健全な人間関係の定義をグループで掘り下げてください。

ギャラリーウォーク

パート1

クラスインタラクション

参加者を2人ずつのペアにします。

以下の内容を伝えます。

これまで、「健全な人間関係」について話し合う際に考える点を挙げました。では次に少し焦点を切り替えて、インターネット上での人間関係について自分の経験を考えてみましょう。

クラスインタラクション

次に挙げる質問例のリストから1つ質問を選んでポスターに書き、教室に貼ります。

ポスターの質問例:

1. テクノロジーを通じて誰と交流しますか？
2. 人々と交流するためにどのようなプラットフォーム、サービス、ウェブサイトを利用しますか？
3. インターネットとモバイルテクノロジー(タブレットや携帯電話など)によって、どのように、健全な人間関係を築いたり維持したりする機会が与えられましたか？
4. モバイルデバイスやコンピューターのおかげで、人々とどのように連絡を取ることができるようになりましたか？
5. 健全な人間関係を築いたり、維持したりするうえで、インターネットやモバイルテクノロジーはどのような課題を抱えていますか？
6. オンラインで投稿した内容が原因となって生じた友人関係のもつれを体験したことや目撃したことはありますか？どのようなことが起きていましたか？

以下の内容を伝えます。

各グループに付箋とペンを配ります。教室に貼られているポスターには異なる質問が記載されています。これから配る資料を受け取ったら、ポスターを見て回り、自分の回答を付箋に書いてポスターに貼りましょう。1つの質問に対して2つ以上の回答がある場合は、それぞれの回答を付箋に1つずつ書き、その付箋をポスターに貼ってください。作業時間は8分間です。では始めてください。

クラスインタラクション

アクティビティの最後にポスターを回収し、もう一度グループで集まります。

以下の質問を投げかけます。

このような質問の一般的な答えはどのようなものですか？

何か話し足りない点がありますか？

気付いた傾向はありますか？

テクノロジーの登場によって、友達との人間関係はどのように変わりましたか？

テクノロジーによって物事が簡単になりましたか。難しくなりましたか？それはなぜですか？

シナリオディスカッション

ディスカッション

以下の内容を伝えます。

「テキストメッセージの過剰送信」と呼ばれる、テクノロジーと人間関係に関するシナリオについて話し合いたいと思います。

「テキストメッセージの過剰送信」を知っている人はいますか？

クラスインタラクション

2、3人に聞いてみます。

以下の内容を伝えます。

「テキストメッセージの過剰送信」とは、相手を圧倒するほど多くのテキストメッセージを送信することを指します。

以下の質問を投げかけます。

「テキストメッセージの過剰送信」の経験がある人はいますか？

そのようなテキストメッセージを受け取ったらどうしますか？それはなぜですか？

友達の1人からこのような状況に陥っていると連絡があった場合、どのようにアドバイスしますか？何かアクションを取りますか？どのような種類のアクションを取ることができますか？

1. フォローアップ: このようなアクションを取って友達を助けることは（「行動を起こす人」を超えて）「立派な人」とも呼ばれます。

以下の質問を投げかけます。

友達のための行動を起こすことをやめる要因としてどのようなものが考えられますか？

あなたの友達の1人がその友達にテキストメッセージの過剰な送信をやめてほしいと頼んだとしましょう。その友達があなたの友達の家にいつもやって来て、何度も会いたいと言ってくるようになったらどうしますか。問題は悪化しているように思われます。このような状況は「エスカレーション」と呼ぶことができます。問題がエスカレートした場合、友達にどのようにアドバイスしますか？

それまでと同様に「傍観者」として対応できますか？「行動を起こす人」になるた

めにどのようなアクションを取りますか？

以下の内容を伝えます。

「テキストメッセージの過剰送信」は、テクノロジーが健全な人間関係の妨げとなる可能性のある状況のほんの一例です。

以下の質問を投げかけます。

他にはどのような例がありますか？

このような問題に対してどのような解決策がありますか？

これまでの話し合いで人間関係におけるテクノロジーの役割についてどのようなことがわかりましたか？

クラスインタラクション

人間関係におけるテクノロジーのよい影響と悪い影響について話し合ってもらいます。

スペクトルアクティビティ

パート1

以下の内容を伝えます。

健全な人間関係と不健全な人間関係における具体的な行動や、それらの行動がどの程度健全なのか、あるいは不健全なのかについて見ていきましょう。

皆さんに付箋を1枚配ります。付箋には、人間関係において発生する行動(「24時間365日パートナーにテキストメッセージを送る」や「ソーシャルメディアパスワードを交換する」など)が記載されています。付箋を受け取ったら、席を立って教室の前方に移動してください。教室の片側を最も健全な人間関係となる行動、反対側を最も不健全な人間関係となる行動として、一列に並んでください。

移動する際に、付箋に記載されている行動がどの程度健全または不健全かを考えて並んでください。例えば、「24時間365日パートナーにテキストメッセージを送る」が「友達の投稿したすべてのコンテンツにいいね！して再シェアする」より不健全だと思ったら、不健全の側寄りの近くに並んでください。

クラスインタラクション

おすすめのカードトピック:

1. 24時間365日パートナーにテキストメッセージを送る
2. ソーシャルメディアのパスワードを交換する
3. 友達のテキストメッセージを許可なく読む
4. 知らない人やよく知らない人とオンラインで話す
5. 他人のソーシャルメディア投稿に対して失礼なコメントを投稿する
6. 大切な人に「おやすみ」や「おはよう」のメッセージを毎日のように送る
7. 友達とソーシャルメディアプラットフォームで公開して交わした議論について話す
8. 友達が投稿したすべてのコンテンツに「いいね！」して再シェアする
9. 友達のアカウントを使用してソーシャルメディアにコンテンツを投稿する(友達の名前で)
10. パーティの写真に友達をタグ付けする

11. クラスメートに関するゴシップをソーシャルメディアで拡散する

参加者が考えをまとめてそれぞれの場所に移動したら、その場所に立っている理由を尋ね、参加者が移動したほうがよいと感じたら移動することをすすめます。

参加者が一列に並んだら、教室の前方の壁に付箋を貼ってもらい、全体の順序が見えるよう一歩後ろに下がってもらいます。

クラスインタラクション

必要であれば、参加者は話し合いを通じて次に示す最初の2つの質問に答えることができます。または、質問の答えを付箋に書き留めて教室前方の壁に貼ることができます。

以下の質問を投げかけます。

他に不健全な行動の例を挙げられますか？

健全な行動の例は他に挙げられますか？

正しい順序は1つだけでしょうか？それはなぜですか？皆さんはすべての順序に賛成しますか？

以下の質問を投げかけます。

具体的な行動を健全な行動から不健全な行動の順に並べましたが、健全な行動が不健全な行動に変わるような状況は考えられますか？またはその逆の状況は考えられますか？そのような状況はいつ起きる可能性がありますか？

「X」[「不健全な行動」側の近くに貼られた具体的な行動を選んで読み上げる]が不健全な行動である場合、それを解決するために何をしますか？

他人がしていることに賛成できない場合、相手にどのように伝えますか？

課題

パート1

以下の内容を伝えます。

今回はテクノロジーと人間関係についていろいろお話ししてきました。では、学んだ内容を他の人とシェアするにはどうすればよいでしょうか。人間関係における不健全な行動を目の当たりにした場合、仲間に行動を起こすよう促すためにどのような種類の活動ができますか。

課題

参加者を3、4人のグループに分けます。

以下の内容を伝えます。

ここでは提案を2つ挙げますが、別のアイデアがある場合はそれで進めてください。作業時間は30分間です。

1. 提案1: 人間関係におけるテクノロジーの役割に関する、学校やコミュニティのメンバー向けに考えられるイベントの概要を考えてみましょう。このイベントはドキュメンタリーの上映、話し合い、「愛を広げる一週間」のようなキャンペーン、プレゼンテーションなどが考えられます。FacebookやTwitterのようなソーシャルメディアを活用してイベントを宣伝する方法の例を挙げます。オンラインメディアを使用する際のビジュアル(イラストやミーム画像など)を作成しても構いません。
2. 提案2: 人間関係(兄弟や姉妹の関係、学校の友達の関係など)についてと、ソーシャルメディアによってその関係がどのように影響を受けるかについてストーリーを作成します。寸劇を演じたり、ビジュアル(イラストや漫画など)を作成したり、Facebook二ユースフィードやTwitter投稿のサンプルを書いてみてもよいでしょう。

パート2

課題

30分経過したら、グループで作成したものをシェアし、次の質問について話し合ってもらいます。

以下の質問を投げかけます。

どのようなトピックに取り組んでいますか？あなたのアイデアから人々に何を学んでほしいですか？

このアイデアは学校、コミュニティ、友達にとってどのようなメリットがありますか？

対象者は誰ですか？

自分のアイデアを対象者に知ってもらうにはどうすればよいですか？

対象者はどのような反応を見せると思いますか？

まとめ

振り返り

以下の内容を伝えます。

健全な人間関係について、特にテクノロジーによって物事がどのように変わったかに関して、少し詳しくお話しできたと思います。友達に「行動を起こす」よう促す方法や、不快なコンテンツや他人を傷つけるコンテンツを見たときに自分自身や他の人が立ち向かう方法についても考えていただければと思います。

以下の質問を投げかけます。

どのようなことを学びましたか？

気に入ったアクティビティは何ですか？それはなぜですか？

気に入らなかったアクティビティは何ですか？それはなぜですか？

今日学んだことや行ったことを、実生活に取り入れるにはどうすればよいですか？

今日行った内容をどのように友達に説明しますか？

新しい発見や驚きはありましたか？

健全または不健全な人間関係について他に質問はありますか？